

2024年6月28日～29日

第48回全国デイ・ケア研究大会2024

in 札幌・北海道に参加して

名前：作業療法士 岩崎 祐介 理学療法士 米田 淳一 五十苺 直也

【感想】

【岩崎】2024年6月28日(金)～29日(土)に北海道立道民活動センター「かでの2・7」で開催された『第48回全国デイ・ケア研究大会2024in札幌・北海道』に、デイ担当のリハスタッフと共に参加しました。出来るだけ多くの話を聞いてこれるように事前にプログラムを見合わせてそれぞれに何に参加するか話し合いました。私は主に特別講演や教育講演を中心に聞いてきました。全国的にデイケアの運営が厳しい現状に立たされていること、地域リハビリテーションの礎を築いてきた方々の思いやこれからに期待される思い、デイケアの可能性について学ぶことが出来ました。口腔機能と栄養に関する講演も聞くことが出来た。どれだけのことを事業所運営に反映できるかわかりませんが、サービスの質の向上に向けて、今後の取り組みに活かしていきたいと思います。

【米田】今回、「第48回全国デイ・ケア研究大会2024in札幌・北海道」へ参加致しました。口述発表では、デイケア運営における、各事業所における課題や取り組みを様々な目線で知ることができ、非常に有意義でした。また、シンポジウムでは、『ICFのポジティブ思考をどう活用するか～在宅での「参加」を意識したデイ・ケアにおけるICF活用の再考～』というテーマで、デイケア利用者をどのように「社会への参加」に結び付けていくのかを改めて考える機会にもなりました。今回の学会参加で得た知識や取り組みを当事業所の運営にも活かしていきたいと思いました。

【五十苺】この度介護部門の学会に初参加いたしました。小集団活動など利用者の満足度向上を図る取り組み、職員の意識改善や業務負担軽減に向けた発表は他施設の検討事項など現状を理解出来て新鮮でした。その中でも「卒業」への取り組みは当事業所が抱える課題の一つであり、とても参考になりました。利用期間の長期化により徐々に受け身姿勢になる利用者の自主性をどう引き出すかが重要であると感じました。

Be ambitious! （デイケア再興） ～24年度同時改定を力に変えるために～
 一歩先へ

第48回
**全国デイ・ケア
 研究大会** in 札幌
 北海道

プログラム・抄録集

日時 2024年
6月28日・29日

会場 かでる 2.7
（北海道立道民活動センター）

大会長 **橋本 茂樹**
札幌深仁会リハビリテーション病棟 部長

